

第3学年国語科指導案

日 時 平成18年11月2日(木) 授業I
場 所 3年1組教室
児 童 男子19名 女子13名 合計32名
指導者 菊田 美樹

- 1 単元名 大事なことをたしかめよう (光村図書 3年下)
教材名 「すがたをかえる大豆」

2 単元について

(1) 教材について

「すがたをかえる大豆」は、大豆やその加工品について書かれた説明的文章である。話題提示・事例・筆者の考えが書かれた「はじめ・中・終わり」の文章構成になっており、様々な大豆の食べ方が、人の手の加え方とともに解説されている。前教材「ありの行列」のような仮説・検証型の文章構成とは異なり、一貫して、大豆がどのような工夫で、どのような姿に変わっているのかが述べられている解説型の文章なので、中心となる語や文をとらえやすい。

本教材は、「食べるくふう」「いろいろな食品」などの表現から、大豆が様々な食品へと変化をとげていくことが分かる語や文に目を向け、比べながら読むことができる。また、「いちばん分かりやすいのは」「次に」「また」「さらに」「このほかに」などの接続する語句の働きによって、大豆が姿を変えていくことの論理の展開をとらえることができる。そして、大豆が様々な食品に姿を変えていく事例を読み進めることで、筆者の考えである「昔の人々の知恵」に共感することができる。

(2) 児童について

児童は、発音・発声に気をつけて音読したり鉛筆の持ち方に気をつけて視写したりと、学習に意欲的に取り組んでいる。特に視写は好きで進んでいろいろな文章を視写する子も多い。

前教材「ありの行列」で形式段落の中心文を探し、接続語や指示語の使われ方を学習してきた。文の概念や抜き書きは多くの児童が身につけたが、文の関わり方や重要語句への迫り方、指示語についてはよく分からない児童が多くみられた。それをふまえ、発展教材「ニホンザルのなかまたち」の読み取りにあたっては、課題を確認させ、重要語句を手がかりにその答えを正確に読み取らせたり、指示語や接続語、文末表現に着目させ、それらがどのような働きをしているかを考えさせたりしながら論旨の展開をおさえた。その結果、指示語を手がかりに文章構成を意識できるようになった子が増えてはきたが、まだまだ理解できているとはいえない。

(3) 指導にあたって

中学年における「読むこと」の目標は、「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。」ことである。本教材では、「接続語の働きに気付き、文章の中心となる語や文を比べ、段落相互の関係に気をつけながら正しく読む」ことを目標とする。

本教材は、児童にとって身近な食べ物である大豆とその加工食品について書かれた読み物であり、様々な姿を変える大豆に興味を持って読み進めることができるであろう。

その中で、指示語や接続語、文末表現に注意しながら段落相互のつながりを考えていけるように第2次指導・第3次指導の中で取り立て指導を行なっていく。さらに、加工食品について資料を集め、まとめて行く活動に発展させていきたい。

3 単元の目標

(1)関心・意欲・態度

- ・ 身近な食べ物についての知識を得るとともに興味を広げる。

(2)読むこと

- ・ 中心となる語や文、段落相互の関係に注意して文章を読む。(読イ)

(3)書くこと

- ・ 本での調べ方を知り、身近な食べ物について調べ、分かりやすくまとめて友達と交流する。(書イ)

4 指導計画 (18時間扱い)

段階	時間	ねらい	学習活動	具体的評価規準
つかむ	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全文を読み、これからの学習に関心をもつ。 ・ 新出漢字を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全文を読範し、初発の感想をもつ。 	(関) おもしろいところ、驚いたところなど感想を持つことができる。
	2 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全文を読み、あらすじをつかむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 段落ごとに大豆がすがたをかえた食品を探す。 	(読) 教材文の大まかな内容を読み取ることができる。
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習課題・学習計画をたてる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 概観をもとに学習の見通しを持つ。 	(読) 概観をもとに学習計画をたてることができる。
たしかめる	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話題提示文を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆者が話題にしていることについて読み取る。 	(読) 筆者が話題としていることを読み取ることができる。
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大豆がどうやっておいしく食べられるようになるかを読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調理や、加工のしかたを説明する言葉に気をつけながら読み進め、大豆がおいしく食べられるようになることを読み取る。 	(読) いったりたりひいたりする食べ方のくふうを理解することができる。 (読) 栄養をとりだして、違う食品にするくふうを理解することができる。
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大豆がどうやってちがう食品にすがたを変えるのかを読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目に見えない生物などを活用したり、育て方を工夫している言葉に気をつけながら読み進め、大豆が違う食品にすがたを変えることを読み取る。 	(読) 小さな生物の力をかりたり、取り入れる時期や育て方を変えたりして食べるくふうを理解することができる。

ま と め る	7	・ 筆者の考えを読み取る。	・ 多くの食べ方が考えられたわけと筆者の考えを読み取る。	(読) 多くの食べ方が考えられたわけを理解し、筆者の考えを読み取ることができる。
	8	・ ①～⑨形式段落の中心文を探す。	・ 重要語句を手がかりに中心文を探す。	(読) 中心文を探すことができる。
ひ ろ げ る	9	・ 「たべものはかせになろう」を読み、調べたことを決め、学習計画を立てる。	・ 「食べ物はかせになろう」を読んで、自分で調べたい事柄を決め学習計画を立てる。	(関) 調べたい事柄を決め、本をさがして調べようとしている。
	16	・ 自分で決めた食べ物の本を図書室で調べることができる。	・ 自分で決めた食べ物の本を図書室で調べる。	(書) 相手や目的に応じて写真や材料を選び、分かりやすくまとめている。
		17	・ 調べたことを文章にまとめる。	・ 調べたことを文章にまとめる。
18	・ グループで「食べ物はかせの本」をまとめ、学級の中で読み合い、感想を交流する。	・ グループやクラスでまとめを読み合う。	(読) グループで「食べ物はかせの本」をまとめ、学級の中で読み合い、友達の文章のよさに気づいている。	

関連図書

そだててあそぼう「ダイズの絵本」	国分牧衛 著	農文協
調べてみようわたしたちの食べもの「だいず」	板倉聖宣 監修	小峰書店
食で総合学習③「みそ・しょうゆ」	松本美和 文	金の星社

5 本時の指導

(1) ねらい

- ・ 教材文の大まかな内容を読み取ることができる。

(2) 展開

段階	学習内容・教師の働きかけ	期待する児童の反応	留意点・評価 (◆)
つ か む (5)	1 学習課題の確認 ○ 題名は何ですか。	・ すがたをかえる大豆	◆課題把握
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">大豆は、どんな食品にすがたをかえたのだろうか。</div> ● 読みの視点の確認 ○ どんな食品がでてくるか探しながら読みましよう。		

<p>た し か め る (35)</p>	<p>2 課題解決への取り組み (1) 学習場面の音読</p> <p>(2) 学習場面の読み進め ○ どんな食品ができましたか。</p> <p>(3) 視写 ○ 何段落で、どんな食品に変わったかを探しましょう。(10分) ・③はいっしょにやってみましょう。</p> <p>○ 一人学び (作業の進んでいる子への手だて)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 視写文を読み返す。 2 難しい言葉に.....線をひく。 3 どうやっておいしくするのか(くふう)をさがして書く。</p> </div> <p>・板書の黙読・音読をする。 ・難しい言葉の確認をする。</p> <p>(4) 学び合い ・ ③の段落から順に聞いていく。 ○ どんなくふうをしたの。 ○ ④では、どうすると、きなこになりましたか。</p> <p>○ ⑤大豆だけではなくなったね。</p>	<p>順番読み9人</p> <p>・に豆, 黒豆, …</p> <p>・豆まきの豆, に豆, 黒豆,</p> <p>・板書を一齐読みする。</p> <p>・にたり, いたりします。 ・ひきます。</p> <p>・ちがう食品になりました。 ・えいようだけを取り出します。 ・にがりも加える。</p>	<p>・ 意味段落ごとに扱っていく。</p> <p>・ 姿を表す言葉を板書する。</p> <p>・ 児童の様子を観察しながら、板書する。</p> <p>◆発表</p> <p>・ 読み取りに関わる大事な言葉を板書していく。</p>
---	--	--	--

	<p>○ ⑥では何かの力を借りますね。</p> <p>○ ⑦枝豆やもやしは今までとちがうね。</p> <p>○ 全体を大きく3つのまとまりにしよう。訳も言ってみよう。</p>	<p>・小さな生物の力をかります。</p> <p>・ナットウキン</p> <p>・コウジカビ</p> <p>・とる時期がちがう</p> <p>・若い</p> <p>・①②, ③④⑤⑥⑦, ⑧⑨</p> <p>・食品の名前がある。</p>	
まとめ る (5)	<p>3 まとめ</p> <p>・板書を一斉読みする。</p> <p>4 次時の確認</p>		◆音読

(3) 具体的評価規準

(発言・ノート)

具体的評価規準と支援の手だて			
教材文の大まかな内容を読み取ることができる。	A	B	支援の手だて
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本文から食品名を探して書くことができる。 ・ 工夫を書き出すことができる。 ・ 進んで発表しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本文から食品名を探して書くことができる。 	<p>文章を正しく読むために板書をていねいに視写させる。</p>

(4) 板書計画

すがたをかえる大豆

大豆は、どんな食品にすがたをかえたのだろうか。

① ○

② ○

③ 豆まきの豆
いる

に豆、黒豆
にる

④ きなこ

ひく

⑤ とうふ

にがり

⑥ なつとう

ナットウキン

みそ、しょうゆ

コウジカビ

⑦ えだ豆

時期

もやし

育て方

⑧ ○

⑨ ○

一人学び

・ 読み返す

・ 難しい言葉に線

・ どうやっておいしくするのか（くふう）を

さがして書く。